

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 高知県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	あき総合病院	2
-	幡多けんみん病院	3
土佐市	土佐市民病院	4
四万十市	市民病院	5
本山町	嶺北中央病院	6
いの町	いの町立国民健康保険仁淀病院	7
佐川町	高北国保病院	8
梶原町	国保梶原病院	9
大月町	国保大月病院	10
高知県・高知市病院企業団	高知医療センター	11

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	高知県
				市町村・組合名	
				病院名	あき総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,771 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪		
診療科数	23	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上～300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一 般	175	91.2	92.0	85.4
療 養	-	-	-	-
結 核	5	12.5	21.2	15.2
精 神	90	87.6	87.0	86.0
感 染 症	-	-	-	-
計	270	88.6	89.1	84.3
平均在院日数（一般病床のみ）		17.7	17.9	17.0

設立団体の状況		
人口（人）	728,276	
決算規模（千円）	435,224,218	
標準財政規模（千円）	266,360,314	
財政力指数	0.27045	
経常収支比率（%）	96.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.5
	将来負担比率（%）	177.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	76.5
修正医業収支金額（千円）	4,272,343

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	6,074,561			
1 経 常 収 益	6,060,706			
(1) 医 業 収 益	4,429,248			
入 院 収 益	2,983,410			
外 来 収 益	1,209,005			
診 療 収 入 計	4,192,415			
そ の 他 医 業 収 益	236,833			
(うち他会計負担金)	156,905			
(2) 医 業 外 収 益	1,631,458			
(うち国・都道府県補助金)	16,659			
(うち他会計補助・負担金)	1,187,539			
(うち長期前受金戻入)	392,015			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	13,855			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	6,084,307			
2 経 常 費 用	6,049,033			
(1) 医 業 費 用	5,581,218			
職 員 給 与 費	2,974,611	67.2	56.0	59.3
材 料 費	762,559	17.2	24.1	19.3
(うち薬品費)	402,857	9.1	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	359,672	8.1	11.1	9.2
減 価 償 却 費	609,908	13.8	9.2	10.3
経 費	1,204,333	27.2	23.2	27.6
(うち委託料)	762,249	17.2	11.3	12.3
研 究 研 修 費	27,447			
資 産 減 耗 費	2,360			
(2) 医 業 外 費 用	467,815			
(うち支払利息)	105,443	2.4	1.6	1.7
(3) 特 別 損 失	35,274			
損 益				
経 常 損 益	11,673			
純 損 益	-9,746			
累 積 欠 損 金	8,474,200			
経 常 収 支 比 率	100.2		98.2	96.7
医 業 収 支 比 率	79.4		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	22.2		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	30.4		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	22.1		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	78.0		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資 産 合 計	24,413,678
1 固 定 資 産	19,186,349
(1) 有 形 固 定 資 産	18,482,312
(2) 無 形 固 定 資 産	10,768
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	693,269
2 流 動 資 産	5,227,329
(1) 現 金 及 び 預 金	3,327,132
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	1,735,268
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	1,514
(4) 貯 蔵 品	166,443
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	26,640,428
1 固 定 負 債	19,809,212
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,874,193
(2) そ の 他 の 企 業 債	67,825
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	3,927,040
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	2,940,154
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	3,124,202
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,456,138
(2) そ の 他 の 企 業 債	67,825
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	459,569
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	1,061,362
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	3,707,014
(1) 長 期 前 受 金	12,867,614
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	9,160,600
資 本 合 計	-2,226,750
1 資 本 金	9,073,996
2 剰 余 金	-11,300,746
(1) 資 本 剰 余 金	1,074,715
(2) 利 益 剰 余 金	-12,375,461
負 債 ・ 資 本 合 計	24,413,678
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	2,226,750
資本不足額（繰延収益控除後）()	-
備 考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,299,795	1,344,444
資本勘定繰入	461,290	627,008
計	1,761,085	1,971,452

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	117.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	高知県
				市町村・組合名	
				病院名	幡多けんみん病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	26,023 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪		
診療科数	18	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	324	65.6	70.9	68.6
療養	-	-	-	-
結核	28	2.0	1.5	2.5
精神	-	-	-	-
感染症	3	-	-	-
計	355	60.0	64.9	62.8
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	13.4	13.4

設立団体の状況		
人口（人）	728,276	
決算規模（千円）	435,224,218	
標準財政規模（千円）	266,360,314	
財政力指数	0.27045	
経常収支比率（%）	96.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.5
	将来負担比率（%）	177.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	78.6
修正医業収支金額（千円）	5,926,939

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,821,728			
1 経常収益	7,799,351			
(1) 医業収益	6,074,768			
入院収益	4,160,864			
外来収益	1,592,070			
診療収入計	5,752,934			
その他医業収益	321,834			
(うち他会計負担金)	147,829			
(2) 医業外収益	1,724,583			
(うち国・都道府県補助金)	24,548			
(うち他会計補助・負担金)	1,193,081			
(うち長期前受金戻入)	481,375			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	22,377			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,257,224			
2 経常費用	8,220,941			
(1) 医業費用	7,538,947			
職員給与費	3,934,460	64.8	56.0	57.1
材料費	1,319,547	21.7	24.1	23.9
(うち薬品費)	672,717	11.1	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	646,691	10.6	11.1	11.4
減価償却費	722,312	11.9	9.2	9.5
経費	1,514,507	24.9	23.2	22.0
(うち委託料)	969,184	16.0	11.3	10.8
研究研修費	37,114			
資産減耗費	11,007			
(2) 医業外費用	681,994			
(うち支払利息)	158,249	2.6	1.6	1.6
(3) 特別損失	36,283			
損益				
経常損益	-421,590			
純損益	-435,496			
累積欠損金	3,901,261			
経常収支比率	94.9		98.2	96.7
医業収支比率	80.6		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	17.2		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	22.1		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	17.1		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	78.6		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	24,413,678
1 固定資産	19,186,349
(1) 有形固定資産	18,482,312
(2) 無形固定資産	10,768
(3) 投資その他の資産	693,269
2 流動資産	5,227,329
(1) 現金及び預金	3,327,132
(2) 未収金及び未収収益	1,735,268
(3) 貸倒引当金（ ）	1,514
(4) 貯蔵品	166,443
3 繰延資産	-
負債合計	26,640,428
1 固定負債	19,809,212
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,874,193
(2) その他の企業債	67,825
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	3,927,040
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,940,154
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,124,202
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,456,138
(2) その他の企業債	67,825
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	459,569
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,061,362
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,707,014
(1) 長期前受金	12,867,614
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	9,160,600
資本合計	-2,226,750
1 資本金	9,073,996
2 剰余金	-11,300,746
(1) 資本金剰余金	1,074,715
(2) 利益剰余金	-12,375,461
負債・資本合計	24,413,678
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	2,226,750
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,280,912	1,340,910
資本勘定繰入	774,830	1,020,725
計	2,055,742	2,361,635

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	117.8
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	高知県
	市町村・組合名	土佐市
	病院名	土佐市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,146 m ²	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	25	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	150	84.5	86.8	78.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	84.5	86.8	78.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	17.7	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	27,038	
決算規模(千円)	15,622,509	
標準財政規模(千円)	7,508,055	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.3
	将来負担比率(%)	66.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	97.1
修正医業収支金額(千円)	3,070,403

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,370,218			
1 経常収益	3,370,218			
(1) 医業収益	3,183,656			
入院収益	1,795,999			
外来収益	1,171,779			
診療収入計	2,967,778			
その他医業収益	215,878			
(うち他会計負担金)	113,253			
(2) 医業外収益	186,562			
(うち国・都道府県補助金)	14,199			
(うち他会計補助・負担金)	37,157			
(うち長期前受金戻入)	117,109			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,235,890			
2 経常費用	3,235,764			
(1) 医業費用	3,163,259			
職員給与費	1,830,012	57.5	56.0	61.8
材料費	405,206	12.7	24.1	17.7
(うち薬品費)	184,467	5.8	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	220,739	6.9	11.1	8.2
減価償却費	236,894	7.4	9.2	10.4
経費	671,750	21.1	23.2	29.9
(うち委託料)	235,836	7.4	11.3	12.9
研究研修費	10,492			
資産減耗費	8,905			
(2) 医業外費用	72,505			
(うち支払利息)	56,469	1.8	1.6	1.7
(3) 特別損失	126			
損益				
経常損益	134,454			
純損益	134,328			
累積欠損金	546,714			
経常収支比率	104.2		98.2	96.7
医業収支比率	100.6		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	4.5		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	4.7		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	4.5		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	99.5		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,866,639
1 固定資産	4,163,756
(1) 有形固定資産	4,163,095
(2) 無形固定資産	661
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,702,883
(1) 現金及び預金	2,168,769
(2) 未収金及び未収収益	514,656
(3) 貸倒引当金()	427
(4) 貯蔵品	18,885
3 繰延資産	-
負債合計	4,438,726
1 固定負債	3,892,949
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,990,604
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	902,345
(7) リース債務	-
2 流動負債	537,140
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	253,222
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,616
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	169,038
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,637
(1) 長期前受金	550,160
(2) 長期前受金収益化累計額()	541,523
資本合計	2,427,913
1 資本金	2,970,723
2 剰余金	-542,810
(1) 資本剰余金	3,904
(2) 利益剰余金	-546,714
負債・資本合計	6,866,639
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	150,410	150,410
資本勘定繰入	115,253	115,253
計	265,663	265,663

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	高知県
				市町村・組合名	四万十市
				病院名	市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,392 m ²	指定病院の状況	輪		
診療科数	9	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	99	68.3	69.3	66.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	68.3	69.3	66.9
平均在院日数(一般病床のみ)		21.9	21.9	18.5

設立団体の状況		
人口(人)	34,313	
決算規模(千円)	20,765,485	
標準財政規模(千円)	11,613,582	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	121.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.7
修正医業収支金額(千円)	1,517,654

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,723,419			
1 経常収益	1,722,110			
(1) 医業収益	1,517,654			
入院収益	842,588			
外来収益	631,026			
診療収入計	1,473,614			
その他医業収益	44,040			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	204,456			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	151,971			
(うち長期前受金戻入)	41,437			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,309			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,702,863			
2 経常費用	1,702,863			
(1) 医業費用	1,637,731			
職員給与費	937,903	61.8	56.0	71.8
材料費	231,516	15.3	24.1	16.5
(うち薬品費)	146,044	9.6	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	84,365	5.6	11.1	5.6
減価償却費	123,257	8.1	9.2	12.2
経費	338,591	22.3	23.2	31.2
(うち委託料)	175,639	11.6	11.3	12.3
研究研修費	2,312			
資産減耗費	4,152			
(2) 医業外費用	65,132			
(うち支払利息)	21,471	1.4	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	19,247			
純損益	20,556			
累積欠損金	2,418,195			
経常収支比率	101.1		98.2	97.1
医業収支比率	92.7		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	8.8		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	10.0		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	8.8		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	92.2		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,263,498
1 固定資産	1,757,683
(1) 有形固定資産	1,757,048
(2) 無形固定資産	635
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	505,815
(1) 現金及び預金	232,840
(2) 未収金及び未収収益	263,828
(3) 貸倒引当金()	30,381
(4) 貯蔵品	36,038
3 繰延資産	-
負債合計	2,705,829
1 固定負債	1,694,291
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	794,429
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	186,000
(6) 引当金	713,862
(7) リース債務	-
2 流動負債	483,638
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	92,073
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	160,000
(5) 引当金	67,333
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	151,819
(9) 前受金及び前受収益	474
3 繰延収益	527,900
(1) 長期前受金	1,190,147
(2) 長期前受金収益化累計額()	662,247
資本合計	-442,331
1 資本金	1,972,256
2 剰余金	-2,414,587
(1) 資本金剰余金	3,608
(2) 利益剰余金	-2,418,195
負債・資本合計	2,263,498
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	442,331
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	136,021	151,971
資本勘定繰入	56,659	144,392
計	192,680	296,363

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	159.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	高知県
				市町村・組合名	本山町
				病院名	嶺北中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,235 m ²	指定病院の状況	救臨 へ		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一 般	55	75.8	73.8	75.9
療 養	44	82.0	80.6	69.6
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	99	78.5	76.8	73.0
平均在院日数（一般病床のみ）		18.7	19.8	19.2

設立団体の状況		
人口（人）	3,573	
決算規模（千円）	4,243,976	
標準財政規模（千円）	2,195,597	
財政力指数	0.16	
経常収支比率（%）	92.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.1
	将来負担比率（%）	26.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	80.5
修正医業収支金額（千円）	1,144,219

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	1,531,627			
1 経 常 収 益	1,531,627			
(1) 医 業 収 益	1,183,918			
入 院 収 益	651,190			
外 来 収 益	410,827			
診 療 収 入 計	1,062,017			
そ の 他 医 業 収 益	121,901			
(うち他会計負担金)	39,699			
(2) 医 業 外 収 益	347,709			
(うち国・都道府県補助金)	303			
(うち他会計補助・負担金)	206,911			
(うち長期前受金戻入)	85,435			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,530,020			
2 経 常 費 用	1,530,020			
(1) 医 業 費 用	1,421,632			
職 員 給 与 費	822,812	69.5	56.0	71.8
材 料 費	135,128	11.4	24.1	16.5
(うち薬品費)	88,519	7.5	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,298	3.4	11.1	5.6
減 価 償 却 費	121,972	10.3	9.2	12.2
経 費	323,763	27.3	23.2	31.2
(うち委託料)	123,414	10.4	11.3	12.3
研 究 研 修 費	10,187			
資 産 減 耗 費	7,770			
(2) 医 業 外 費 用	108,388			
(うち支払利息)	36,132	3.1	1.6	1.9
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	1,607			
純 損 益	1,607			
累 積 欠 損 金	50,664			
経 常 収 支 比 率	100.1		98.2	97.1
医 業 収 支 比 率	83.3		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	16.1		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	20.8		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	16.1		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	84.0		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資 産 合 計	3,734,424
1 固 定 資 産	3,178,005
(1) 有 形 固 定 資 産	3,157,118
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	20,887
2 流 動 資 産	556,419
(1) 現 金 及 び 預 金	142,068
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	402,574
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	3,064
(4) 貯 蔵 品	14,841
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	3,155,918
1 固 定 負 債	1,920,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,868,392
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	51,670
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	467,788
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	176,855
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	47,358
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	40,000
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	199,757
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	768,068
(1) 長 期 前 受 金	1,251,477
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	483,409
資 本 合 計	578,506
1 資 本 金	629,170
2 剰 余 金	-50,664
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	-50,664
負 債 ・ 資 本 合 計	3,734,424
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額（繰延収益控除後）()	-
備 考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	246,610	246,610
資本勘定繰入	123,422	123,422
計	370,032	370,032

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30 年 度	-	-
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	4.3
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	高知県
				市町村・組合名	いの町
				病院名	いの町立国民健康保険仁淀病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	8,101 m ²	指定病院の状況	救	災	
診療科数	14	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	60	84.8	82.1	83.5
療養	40	89.2	88.3	92.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	86.5	84.6	87.2
平均在院日数(一般病床のみ)		21.1	21.5	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	22,767	
決算規模(千円)	13,709,078	
標準財政規模(千円)	7,936,825	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	96.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.1
修正医業収支金額(千円)	1,152,073

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,927,984			
1 経常収益	1,927,984			
(1) 医業収益	1,198,549			
入院収益	752,543			
外来収益	331,445			
診療収入計	1,083,988			
その他医業収益	114,561			
(うち他会計負担金)	46,476			
(2) 医業外収益	729,435			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	178,353			
(うち長期前受金戻入)	65,405			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,021,367			
2 経常費用	2,021,367			
(1) 医業費用	1,474,802			
職員給与費	767,896	64.1	56.0	61.8
材料費	162,973	13.6	24.1	17.7
(うち薬品費)	75,612	6.3	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	83,858	7.0	11.1	8.2
減価償却費	115,116	9.6	9.2	10.4
経費	426,039	35.5	23.2	29.9
(うち委託料)	169,064	14.1	11.3	12.9
研究研修費	2,720			
資産減耗費	58			
(2) 医業外費用	546,565			
(うち支払利息)	28,037	2.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-93,383			
純損益	-93,383			
累積欠損金	1,359,084			
経常収支比率	95.4		98.2	96.7
医業収支比率	81.3		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	11.7		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	18.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	11.7		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	84.3		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,678,451
1 固定資産	2,835,880
(1) 有形固定資産	2,755,427
(2) 無形固定資産	748
(3) 投資その他の資産	79,705
2 流動資産	842,571
(1) 現金及び預金	284,652
(2) 未収金及び未収収益	537,159
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	20,760
3 繰延資産	-
負債合計	2,331,258
1 固定負債	1,528,747
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,357,139
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	171,608
(7) リース債務	-
2 流動負債	249,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	98,933
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	84,147
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	62,521
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	552,552
(1) 長期前受金	925,544
(2) 長期前受金収益化累計額()	372,992
資本合計	1,347,193
1 資本金	2,625,859
2 剰余金	-1,278,666
(1) 資本金剰余金	45,318
(2) 利益剰余金	-1,323,984
負債・資本合計	3,678,451
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	224,829	224,829
資本勘定繰入	67,048	68,433
計	291,877	293,262

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	113.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	高知県
	市町村・組合名	佐川町
	病院名	高北国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,215 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	56	91.7	91.9	93.2
療養	42	91.0	93.9	95.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	91.4	92.8	94.1
平均在院日数(一般病床のみ)		22.1	20.7	21.2

設立団体の状況		
人口(人)	13,114	
決算規模(千円)	6,364,277	
標準財政規模(千円)	3,921,938	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	99.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.5
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,773,422			
1 経常収益	1,771,593			
(1) 医業収益	1,357,047			
入院収益	830,152			
外来収益	440,263			
診療収入計	1,270,415			
その他医業収益	86,632			
(うち他会計負担金)	42,700			
(2) 医業外収益	414,546			
(うち国・都道府県補助金)	194			
(うち他会計補助・負担金)	149,125			
(うち長期前受金戻入)	90,195			
(うち資本費繰入収益)	9,110			
(3) 特別利益	1,829			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,730,974			
2 経常費用	1,728,732			
(1) 医業費用	1,521,824			
職員給与費	873,996	64.4	56.0	71.8
材料費	190,287	14.0	24.1	16.5
(うち薬品費)	95,679	7.1	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	72,341	5.3	11.1	5.6
減価償却費	198,134	14.6	9.2	12.2
経費	255,838	18.9	23.2	31.2
(うち委託料)	104,929	7.7	11.3	12.3
研究研修費	2,256			
資産減耗費	1,313			
(2) 医業外費用	206,908			
(うち支払利息)	35,245	2.6	1.6	1.9
(3) 特別損失	2,242			
損益				
経常損益	42,861			
純損益	42,448			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.5		98.2	97.1
医業収支比率	89.2		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	14.1		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	10.8		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	91.4		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,259,895
1 固定資産	2,358,495
(1) 有形固定資産	2,286,061
(2) 無形固定資産	1,419
(3) 投資その他の資産	71,015
2 流動資産	901,400
(1) 現金及び預金	672,500
(2) 未収金及び未収収益	219,956
(3) 貸倒引当金()	404
(4) 貯蔵品	8,327
3 繰延資産	-
負債合計	2,171,643
1 固定負債	1,599,650
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,570,986
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	20,732
(7) リース債務	7,932
2 流動負債	264,263
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	130,812
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	60,368
(6) リース債務	2,643
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	65,317
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	307,730
(1) 長期前受金	748,921
(2) 長期前受金収益化累計額()	441,191
資本合計	1,088,252
1 資本金	715,288
2 剰余金	372,964
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	372,964
負債・資本合計	3,259,895
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.4
修正医業収支金額(千円)	1,314,347

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	191,719	191,825
資本勘定繰入	69,225	73,545
計	260,944	265,370

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	高知県
	市町村・組合名	梶原町
	病院名	国保梶原病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	30	57.9	73.2	68.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	57.9	73.2	68.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	15.4	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	3,608	
決算規模(千円)	6,531,980	
標準財政規模(千円)	2,832,570	
財政力指数	0.12	
経常収支比率(%)	87.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.4
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,884 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.0
修正医業収支金額(千円)	361,607

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	504,553			
1 経常収益	504,553			
(1) 医業収益	397,901			
入院収益	146,182			
外来収益	176,335			
診療収入計	322,517			
その他医業収益	75,384			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	106,652			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	82,093			
(うち長期前受金戻入)	12,598			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	578,653			
2 経常費用	578,653			
(1) 医業費用	556,342			
職員給与費	354,283	89.0	56.0	81.3
材料費	49,742	12.5	24.1	14.4
(うち薬品費)	29,678	7.5	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,820	4.2	11.1	5.1
減価償却費	42,327	10.6	9.2	13.4
経費	108,912	27.4	23.2	47.5
(うち委託料)	49,963	12.6	11.3	20.0
研究研修費	768			
資産減耗費	310			
(2) 医業外費用	22,311			
(うち支払利息)	10,735	2.7	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-74,100			
純損益	-74,100			
累積欠損金	83,810			
経常収支比率	87.2		98.2	96.3
医業収支比率	71.5		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	23.5		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	29.8		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	23.5		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	66.7		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,116,890
1 固定資産	610,482
(1) 有形固定資産	610,336
(2) 無形固定資産	146
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	506,408
(1) 現金及び預金	434,206
(2) 未収金及び未収収益	68,463
(3) 貸倒引当金()	759
(4) 貯蔵品	4,498
3 繰延資産	-
負債合計	432,057
1 固定負債	272,361
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	272,361
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	91,339
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	48,211
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,198
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	21,777
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	68,357
(1) 長期前受金	187,498
(2) 長期前受金収益化累計額()	119,141
資本合計	684,833
1 資本金	563,643
2 剰余金	121,190
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	121,190
負債・資本合計	1,116,890
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	106,132	118,387
資本勘定繰入	30,511	30,511
計	136,643	148,898

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	高知県
	市町村・組合名	大月町
	病院名	国保大月病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,103 m ²	指定病院の状況	救 へ
診療科数	2	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	25	74.8	69.9	71.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	25	74.8	69.9	71.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	19.9	17.5

設立団体の状況		
人口(人)	5,095	
決算規模(千円)	5,055,995	
標準財政規模(千円)	2,669,393	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	92.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	43.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.0
修正医業収支金額(千円)	397,841

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	521,318			
1 経常収益	521,318			
(1) 医業収益	449,408			
入院収益	169,522			
外来収益	208,392			
診療収入計	377,914			
その他医業収益	71,494			
(うち他会計負担金)	51,567			
(2) 医業外収益	71,910			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	45,924			
(うち長期前受金戻入)	10,006			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	490,066			
2 経常費用	490,066			
(1) 医業費用	479,430			
職員給与費	317,142	70.6	56.0	81.3
材料費	55,305	12.3	24.1	14.4
(うち薬品費)	27,057	6.0	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,078	4.9	11.1	5.1
減価償却費	19,894	4.4	9.2	13.4
経費	83,778	18.6	23.2	47.5
(うち委託料)	43,028	9.6	11.3	20.0
研究研修費	911			
資産減耗費	2,400			
(2) 医業外費用	10,636			
(うち支払利息)	1,105	0.2	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	31,252			
純損益	31,252			
累積欠損金	227,431			
経常収支比率	106.4		98.2	96.3
医業収支比率	93.7		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	18.7		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	21.7		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	18.7		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	86.5		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	647,330
1 固定資産	329,864
(1) 有形固定資産	329,864
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	317,466
(1) 現金及び預金	173,563
(2) 未収金及び未収収益	140,329
(3) 貸倒引当金()	290
(4) 貯蔵品	3,864
3 繰延資産	-
負債合計	264,064
1 固定負債	72,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	72,062
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	101,641
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,513
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	74,128
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	90,361
(1) 長期前受金	161,550
(2) 長期前受金収益化累計額()	71,189
資本合計	383,266
1 資本金	610,697
2 剰余金	-227,431
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-227,431
負債・資本合計	647,330
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	99,061	97,491
資本勘定繰入	6,871	12,509
計	105,932	110,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	50.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	高知県
				市町村・組合名	高知県・高知市病院企業団
				病院名	高知医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	75,965 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	40	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	588	75.3	80.4	80.1
療養	-	-	-	-
結核	20	5.2	5.4	4.5
精神	44	30.0	11.2	8.2
感染症	8	-	-	-
計	660	69.3	72.5	72.0
平均在院日数(一般病床のみ)		11.0	8.2	9.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.9
修正医業収支金額(千円)	18,285,934

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,787,678			
1 経常収益	22,624,822			
(1) 医業収益	18,682,259			
入院収益	13,720,863			
外来収益	3,879,478			
診療収入計	17,600,341			
その他医業収益	1,081,918			
(うち他会計負担金)	396,325			
(2) 医業外収益	3,942,563			
(うち国・都道府県補助金)	383,057			
(うち他会計補助・負担金)	1,891,277			
(うち長期前受金戻入)	1,269,599			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	162,856			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,541,346			
2 経常費用	23,372,750			
(1) 医業費用	21,804,277			
職員給与費	9,927,448	53.1	56.0	49.8
材料費	5,676,445	30.4	24.1	28.0
(うち薬品費)	2,880,798	15.4	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,795,647	15.0	11.1	12.8
減価償却費	2,102,222	11.3	9.2	8.3
経費	4,003,738	21.4	23.2	20.7
(うち委託料)	2,637,441	14.1	11.3	11.4
研究研修費	61,800			
資産減耗費	32,624			
(2) 医業外費用	1,568,473			
(うち支払利息)	412,075	2.2	1.6	1.4
(3) 特別損失	168,596			
損益				
経常損益	-747,928			
純損益	-753,668			
累積欠損金	10,147,380			
経常収支比率	96.8		98.2	99.5
医業収支比率	85.7		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.2		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	10.0		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	87.0		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	41,482,545
1 固定資産	29,009,589
(1) 有形固定資産	26,785,946
(2) 無形固定資産	1,780,434
(3) 投資その他の資産	443,209
2 流動資産	12,472,956
(1) 現金及び預金	6,199,653
(2) 未収金及び未収収益	4,966,216
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	103,798
3 繰延資産	-
負債合計	37,472,014
1 固定負債	27,673,801
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,316,862
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,356,939
(7) リース債務	-
2 流動負債	7,271,994
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,605,772
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	545,329
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,034,654
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,526,219
(1) 長期前受金	8,684,167
(2) 長期前受金収益化累計額()	6,157,948
資本合計	4,010,531
1 資本金	13,385,958
2 剰余金	-9,375,427
(1) 資本剰余金	771,953
(2) 利益剰余金	-10,147,380
負債・資本合計	41,482,545
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,272,751	2,287,602
資本勘定繰入	1,465,215	1,476,964
計	3,737,966	3,764,566

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	54.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。